

障がい者の自助と 共助の大切さ

～自分たちでできること、地域でできること～

近い未来に必ず来るといわれている南海
トラフ地震。被災障害者の経験から、私
たちが地域でできることを考えます。

講師 八幡 隆司さん



ゆめ風基金理事・事務局長

1995年1月 兵庫県南部地震障害者救援本部を
設立し、全国のネットワークの協力を得て 阪神
間の障害者支援にあたる。以降様々な災害支援に
当たる。それらの経験から障害者市民防災提言
集、防災ハンドブックなどを手がける。能登半
島地震についても支援を進めている。

日時 **11月21日(金)**
11:00 - 12:30 (受付10:30)

場所 **芦屋市保健福祉センター2階
団体会議室2**
芦屋市呉川町 1 4 - 9

参加費 **無料**
参加申込みは左のQRから



参加者には避難時の非常食をお配りします
会場定員 30人

主催：芦屋市人権教育推進協議会社会教育部会



問い合わせ 38-2091 (社会教育推進課)

